

三次市教育委員会会議録

1 日 時 令和 8 年 4 月 20 日 (月)

開会 10 時 00 分

閉会 10 時 40 分

2 会 場 三次市役所本館 6 階 603 会議室

3 出席委員 教 育 長 迫 田 隆 範
委 員 小 根 森 直 子
委 員 井 岡 直 美
委 員 藤 井 皇 治 郎
委 員 小 川 治 孝

4 出席職員 教 育 部 長 宮 脇 有 子
教育部次長 藤 本 裕 佳 里
教育企画課長 渡 部 真 二
学校教育課長 新 谷 勝 治
学校給食担当課長 小 原 謙 二
社会教育課長 山 西 正 晃
教育企画係長 高 野 寛 久
教育企画課主任主事 平 奈 菜 巴

5 議事日程

- (1) 議案第 1 号 令和 8 年度三次市学校運営協議会委員の任命について
- (2) 議案第 2 号 三次市立学びの多様化学校等の設置に係る検討会議委員の委嘱及び任命について
- (3) 議案第 3 号 三次市社会教育委員の委嘱について
- (4) 議案第 4 号 三次市地域クラブ推進協議会委員の委嘱について

6 報告事項

- (1) 報告第 1 号 三次市教育委員会訓令の読点の表記を定める訓令について
- (2) 報告第 2 号 三次市教育委員会告示の読点の表記を定める告示について
- (3) 報告第 3 号 令和 8 年度特別支援学級在籍児童の転入について

迫 田 教 育 長 ただいまから、教育委員会会議を開催する。

はじめに、前回教育委員会会議以降の状況について、4点報告する。

1点目は令和8年度の事務局体制等についてである。

令和8年度の事務局は、教育企画課に「学びの多様化学校準備担当」の特設チームを設置し、藤本教育部次長がリーダーとなって来年度4月の開校に向けて取組を進める。学びの多様化学校の設置は、市全体で推進する「教育の魅力化」が目的であり、学校再配置もその一環としている。

「三次市小中学校のあり方に関する基本方針」を踏まえつつ、保護者や地域との連携・協議を継続し、理解と協力を得てこの取組を進めていく。教育委員会としては、学校再配置を新たな地域づくりにつなげる未来志向で捉え、ぶれずに前に進めていきたいと考えている。社会状況が急激に変化する中で、次代を担う子どもの教育環境の充実を最優先に、市民の皆様と真摯に連携・協議を重ねていく。この他、十日市小・中学校の改築工事をはじめ、児童クラブの民間委託、部活動の地域展開、小中学校給食費の無償化、コミュニティ・スクールの再編など多岐にわたる事業を予定しており、5か年計画で進めている「みよし学びの共創プラン」の具現化に向けて、今年度は重要な1年となると捉えている。教育委員の皆様には、本市教育行政の充実に向けて、引き続き、よろしくお願い申し上げます。

2点目は小中学校の新年度組織体制及び新学年開始等についてである。

八幡小学校、君田中学校は3月末で閉校し、それぞれ吉舎小学校、三次中学校との再配置により、小学校19校、中学校11校、全30校となった。退職や異動により、人の入れ替わりがあった数で報告する。校長は小学校が19校中9校、中学校11校中5校、合わせて14校、ほぼ半数の校長が変

わっている状況である。教頭については小学校が19校中4校、中学校が11校中2校、合わせて6校である。総括事務長・事務長については6名を6校に配置しているが、そのうち3名が変わっているため、管理職の異動がかなりあった中で新体制がスタートしている。また、今回の異動後の女性管理職は、校長については8校で26.7%、教頭については16校で53.3%である。事務長は全員女性で、女性管理職は100%である。

今年度の入学式について、入学生が0人の青河小学校1校を除き、小学校18校、中学校11校が4月8日から10日の間に行われた。4月7日時点での児童生徒数は、小学校児童が2,158名、中学校生徒が1,025名で合計3,183名となっている。各学校の児童生徒数については、一覧表のとおりである。どの小中学校も円滑に新学年を開始している。

3点目は美術館関係についてである。

奥田元宋・小由女美術館では、4月22日に開館20周年記念行事を行う。奥田小由女先生にもご出席いただき、記念植樹を行った後、14時から記念セレモニーを行う。4月23日からは「開館20周年記念 奥田元宋展 ～縁の作家たちとともに～」と題した企画展を6月21日まで行う。また、この度、広島県との貸借契約により、奥田小由女先生の大型レリーフ「天翔る讃歌」を奥田元宋・小由女美術館で収蔵することとなった。今回の「奥田元宋展」において展示し、皆様に披露をさせていただく。三良坂平和美術館ではバードカービングを中心とした作品を紹介する「飯田泰子展」を6月28日まで開催中である。「美術館あーとあい・きさ」では、「奥田敏雄展 ～画業60年の歩み～」と題した企画展を5月24日まで開催中である。また、併設の吉舎歴史民俗資料館では、国の登録文化財となった吉舎の明覚寺について紹介する「臨川山 明覚寺」と題した企画展を8月25日まで開催中である。

4点目は小根森教育委員の任期満了についてである。

小根森直子教育委員が5月13日で任期満了となる。小根森委員には、平成18年から5期20年間にわたって本市の教育行政推進全般について教育委員としてご尽力いただいた。平成16年に新三次市となって以降のほぼ

全期間で教育行政施策の企画実施に中心的な役割を果たしていただいた。多様なご経験と知見を基に、大所高所から教育施策全般についてのご意見や事務執行状況についてのご助言等をいただくことで、本市教育の振興や改革を着実に進めることができた。また、このたび、平成10年に三次地方史研究会から発刊された「三次の歴史」の復刻本を私財を投じて作成していただき、市内の全小中学校の教職員本務者全員分の600冊を寄贈していただいた。あらためて深く敬意と感謝を表するとともに、今後の益々のご活躍を念じる。また、これからも本市行政へのご支援をお願い申し上げる。

以上、教育長報告とする。

迫田教育長 これから議事に移る。議案第1号から議案第4号及び報告第3号は人事案件のため公開になじまないものとする。については、三次市教育委員会会議規則第14条第1項の規定により、議案第1号から議案第4号及び報告第3号は非公開とし、報告第1号及び報告第2号については公開が適当と考えるがいかがか。

委員一同 一異議なし

議案第1号 令和8年度三次市学校運営協議会委員の任命について
(人事案件のため非公開)

議案第2号 三次市立学びの多様な学校等の設置に係る検討会議委員の委嘱及び任命について
(人事案件のため非公開)

議案第3号 三次市社会教育委員の委嘱について
(人事案件のため非公開)

議案第4号 三次市地域クラブ推進協議会委員の委嘱について
(人事案件のため非公開)

迫田教育長 続いて、報告第1号及び報告第2号については関連性のある事案のため、一括して報告を行う。それでは事務局の説明を求める。

教育企画課長 ―報告第1号、報告第2号資料に沿って説明―
以上、説明とする。

迫田教育長 質問、意見等あればお願いします。

委員一同 ―質疑なし―

迫田教育長 それでは、報告第1号及び報告第2号についてはよろしいか。

委員一同 ―了承―

報告第3号 令和8年度特別支援学級在籍児童の転入について
(人事案件のため非公開)

迫田教育長 以上で、本日予定した議事等は全て終了した。
本日の教育委員会会議を終了する。

終了時間 10時40分